**小平市地域自立支援協議会第１回全体会議事要録**

**【日　　時】**　令和２年６月２６日（月）午後２時～午後４時

**【会　　場】**福祉会館　小ホール

**【参 加 者】**１５名

**【欠 席 者】**　３名

**【事 務 局】**［障がい者支援課］８名

［ひびき］１名

【**支援者**】　手話通訳２名

**【傍　 聴】**無し

**【配付資料】**

1. 第１回小平市地域自立支援協議会次第（表）、配布資料一覧（裏）
2. 小平市地域自立支援協議会設置要綱、組織図　　　　　　　　 （資料１）
3. 小平市地域自立支援協議会委員名簿　　　　　　　　　　　 （資料２）
4. 地域自立支援協議会の協議事項及び運営事項について 　　（資料３）
5. 令和元年度小平市地域自立支援協議会実施報告　　　　　　　（資料４）
6. 令和２年度小平市地域自立支援協議会日程について　　　　　（資料５）
7. 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市障害児福祉計画策定の基本方針について （資料６）
8. 小平市障がい者福祉計画・第四期小平市障害福祉計画、第五期小平市障害福祉計画・第一期小平市障害児福祉計画「計画書」≪新任の委員のみ、当日配布≫
9. 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市障がい児福祉計画策定のための実態調査結果報告書≪当日配布≫
10. 小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市障害児福祉計画策定のための実態調査結果の概要　　　　　　　（資料７）
11. 日中サービス支援型共同生活援助（仮称）さかえホーム開設の概要

（資料８）

**１　開会**

　　事務局より、開会が宣言された。

**２　健康福祉部長挨拶**

事務局より、挨拶の代読があった。

**３　小平市地域自立支援協議会運営事項について**

　　事務局より、運営事項について説明があった。

**４　委員自己紹介**

　　各委員より自己紹介があった。

**５　会長及び副会長の互選について**

　　会長、副会長が互選された。

**６　会長就任あいさつ・副会長就任あいさつ**

　　会長、副会長より就任の挨拶があった。

**７　配布資料の確認**

　　事務局より、資料の確認があった。

**８　協議事項及び運営体制について**

　　事務局より、資料１・資料３に基づき説明があった。

【Ｇ委員】

　Ｗｅｂ会議の開催の調査に関して、今後の障害当事者委員の参画を見据えて、会議に足を

運べない方でも、会議に参画できる仕組みづくりとして、こうしたツールは合理的配慮の

提供であると考える。新型コロナウイルス感染予防も重なっていると思うが、事務局に要

望した。当事者・情報部会で話し合う案件だと受け止めている。今後の当事者委員の参画

を見据えて、皆さんのご協力をお願いします。

【会長】

本協議会では、今のところ難しい状況だが、他市の協議会では、重度の障がいのある方が

リモートで協議会に参加する状況もある。今後、本協議会でも実施できるように勧めてい

きたい。

**９　幹事の選任について**

【会長】

協議会を機能的、効率的に運営するために、設置要綱第６条の規定に基づき、幹事会を設置することになっている。この点について、事務局から説明をお願いする。

【事務局】

幹事会について説明があった。

【会長】

会議開催一覧をご覧いただくと、様々な会議体が載っていて、全体会の下に幹事会が載っている。全体会は報告事項が多く時間をかけて議論することが難しいので、何人かの方に集まっていただき、幹事会の中でより具体的に議論を深めている。それ以外にも後から説明があるが、専門部会とワーキングがある。また、月１回事務局会議があり運営を担っている。その中の幹事会というものを今から決めていきたい。

　事務局から11名の幹事の提案があり、会長より、幹事の選任があった。

**10　幹事長、副幹事長の指名について**

　　会長より、幹事長、副幹事長が指名された。

**11　幹事長挨拶・副幹事長あいさつ**

　　幹事長、副幹事長より就任の挨拶があった。

**12　令和元年度小平市地域自立支援協議会実施報告**

　　Ｊ委員より、資料１・４に基づき説明があった。

【会長】

　　協議会とは、障がい者福祉に関する市民の声や事業所、関係機関の声を行政に反映させていく場所である。行政に要望することもあるが、行政とともに課題を協議していくこともある。本協議会は、行政とともに小平市の障がい者福祉を進めていくことが大きい。

　　当事者ワーキングが小平市の特徴である。他市の協議会には当事者部会がないところもある。

**13　令和２年度小平市地域自立支援協議会日程について**

　　事務局より、資料５に基づき説明があった。

**14　専門部会について**

　　副会長より当事者情報部会について、Ｊ委員より地域部会について説明があった。各委員いずれかの専門部会に所属することが望ましい。所属の希望は、事務局へ連絡する。

　　・当事者・情報部会…当事者参画と協議会としての情報発信（ブログ、広報誌）。平成26年度～平成28年度に非公式で当事者部会を作る会というワーキングを開催。平成29年度から当事者・情報部会となった。

　　・地域部会…地域の関係者による意識の醸成と、意義のあるネットワークを構築する。相談支援事業所を対象に相談支援ワーキングを開催。

**15　小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画・第二期小平市障害児福祉計画策定の基本方針、スケジュール及び実態調査の結果について**

　　事務局より、資料６・７に基づき、次期計画策定の基本方針及びスケジュールについて説明があった。

【会長】

　　今年度は３つの計画を策定する年である。協議会として意見を述べるなど関わっていく。障害児福祉計画は、障がいを持つお子さんに関する計画。障害福祉計画は、福祉に関する計画で、事業所数やサービス量などを決めていく計画。障がい者福祉計画は、福祉に関わらず、保健、教育、医療など全体的な計画である。小平市の「障がい者福祉計画」には、「福祉」という言葉が入っているのでわかりにくい。

**16　小平市障害者団体連絡会　差別解消法アンケート報告**

　　会長より、経過報告があった。現在、アンケートの分析をしている途中である。結果がまとまり次第、報告する。

**17　日中サービス支援型共同生活援助の設立に関する報告**

日中サービス支援型共同生活援助は、サービスの質の確保を図る観点から、年１回以上、地域自立支援協議会へ報告が義務付けられている。

1. 「さかえホーム」開設について

事務局より、資料８に基づき説明があった。事業開始に向けてのスケジュールとして、５月１１日までに事業計画の作成、６月５日までに東京都への補助金申請、令和３年４月１日より事業開始を予定している。

1. 「やえざくら」開設について

事務局より報告があり、報告の内容が了承された。

重度の障害のある１８歳以上の方で、住み慣れた土地で暮らしたい方や、親が高齢で生活に不安がある方を対象にしている。定員は１６名となっている（短期入所の定員は２名）。日中の看護師の配置をはじめ、２４時間体制で支援者が常駐し、食事や排泄などの支援を行う。職員体制は、管理者１名、サービス管理責任者１名、生活支援員４名以上、看護師１名以上となっている。

質疑応答

【Ｈ委員】やえざくらの所在地を教えてほしい

【事務局】東京都小平市小川町１－３０２０－８

**18　報告事項　相談支援ワーキング中止**

　事務局より、新型コロナウイルスの感染予防のため中止になったと説明があった。

**19　今期の討議テーマ**

事務局より説明があった。

質疑応答

【Ｇ委員】

障がい当事者の参画に向けて、今後ICTの機器を使って、当事者委員に参加してもらうこと

を構想している。遠隔で意思疎通がとれるツールを模索していきたいと考えている。学校で

は、実際にICT機器を使っている児童がいると思うので参考にさせていただきたい。

【Ｄ委員】

新型コロナウイルスの影響で、臨時休校が続いていた。来週から一斉登校になる。休校中は

WEB会議アプリを使ってオンライン授業をしていたが、開始前に、保護者全員に家庭の電子

機器の使用状況について調査を行った。個人情報の関係があるため、引き続き利用すること

は課題がある。今後、使用機器について検討が必要となる。

【Ａ委員】

地域生活支援拠点について、新しい生活様式を前提とした検討が必要になると思う。今後の

討議テーマとして、話し合っていきたい。

**20　閉会**

事務局より、閉会が宣言された。